

2017 年度協定留学プログラム
派遣学生留学状況報告書

非公開 希望	項目	内容
	所 属	文学部／研究科 英語英米文化学科／専攻 3 年(留学年次) 3 年(帰国年次)
原則 公開	留学先	※大学名、学部、学科名を記入してください。 東国大学 英語英文学科
原則 公開	留学期間	※実際の留学期間(留学先での授業期間)を記入してください。 2017 年 3 月 2 日 ～ 2017 年 6 月 21 日 出国日 2017 年 2 月 24 日 最終帰国日 2017 年 9 月 9 日

留学の状況について、各項目について書いてください(合計 1,500 字以上)。これから海外留学をする学生にとって貴重な情報となりますので、なるべく詳細な記述をお願いします。

1. 留学全般について

(1) 留学当初の所感(第1・2回目報告書記載)について、自己評価や、留学前からの意識の変化等

(2) 留学前にもっと準備をしておけばよかったと感じること

韓国語

実際に使うという意識でもっと勉強すればよかったと思いました。自分なりに勉強していたつもりでしたが、韓国についた初日に全然使えないことを実感し、そこからまずは生活に必要な韓国語、基本的な韓国語、気持ちを伝えるために必要な韓国語と勉強していきました。もっと実際に使うことを意識して勉強していれば韓国で勉強するスタート地点が変わって、もっと上達していたと思います。

2. 留学先大学について

(1) 留学先大学の授業や教授等についての印象や感想

5つ授業をとりましたが、とても満足しています。
予習や課題も多かったのですが、その分実践勉強のような気がしました。
授業内でクラスによっては映画をたくさん見たり、speaking の練習としてパートナーと毎週 1 時間ほど話したり、参加型の授業ばかりで、とても充実していました。

(2) 留学先大学のキャンパスや施設についての印象や感想

大学の敷地内に寮があり、立地もよく、とても便利でした。5 月ごろに提灯のようなものが灯されるのですが、韓国でも有名なほどきれいです。運動場やカフェ、食堂、コンビニ、エレベーター、図書館、必要なものは全てありました。

(3) 留学先大学の留学生に対するサポート体制について

語学面: 留学生を対象とした語学補習講座のようなものが授業として或いは授業外で開講されているのかどうか、また開講されている場合は、その時間数や内容、費用等について書いてください。

語学学校(語学堂): 以前のレポート通りです。

授業: 初級レベルのみ大学の授業として韓国語の授業があります。

言語交換プログラム: 国際交流センター主催で参加したい人は参加できます。私のグループは韓国人 3 人に対して日本人 2 人で、日本語を勉強したい韓国人と韓国語を勉強したい日本人のためのプログラムです。私は結果韓国人と出会えた機会になり、そこで出会ったお姉さんがとてもよくしてくれて、日本語も教えるはずが、会話は韓国語で普通に会うようになりました。

サークル: 東国大学のハラムという韓国人が外国人に韓国語を毎週土曜日教えてくれるサークルがあります。イベントを月一で企画してくれて、大人数で遊ぶことはなかなかないので貴重で、楽しみながら韓国語の勉強もでき、人との出会いの場でした。

生活面: バディ制度がありました。残念ながら私はバディと会うことがなく終わってしまいましたが、親身に支えてくれたと友達が言っていました。私は大学にもともと知り合いがいてその方が初めに学校を案内してくれたり、生活するのに疑問に思ったこと、手続きなど不安なことをとても手伝ってくれました。留学する大学に知り合いがいたり、事前に知り合っておくととても心強いかと思います。

(4) 留学先大学周辺の治安について書いてください。

最寄り駅が忠武路駅、歩いて 20 分で明洞駅に着きます。
治安はいいと思いますが、デモの際は気を付けていました。

(5) その他留学先大学についての印象や感想があれば書いてください。

(6) 留学先での履修科目等

※本学での単位認定に関係なく、①に派遣先で履修した科目名をすべて記入してください。単位が認定された場合は、その科目の②に本学での科目名を記入してください。行は適宜追加してください。

※成績証明書を添付してください。

①留学先での履修科目名(単位数)	②本学で単位認定された科目名(単位数)
American Culture and Film	コースゼミ演習
Grammar for Speaking English	英語セミナーA
Korean Popular Culture	アカデミックプレゼンテーション中級 I II
Introduction to Korean Film	アカデミックライティング上級 I II

3. 宿舎について

(1) 種類

大学の寮／アパート／ホームステイ／その他()

(2) 家賃

月額 (日本円)約 35,000 円

(3) 食事

食事付き(朝・昼・夕)／自炊／その他(キッチンがないため料理はできずついてもないので各自)

(4) 大学までの交通手段、所要時間

徒歩／自転車／バス／地下鉄／その他(敷地内), 計 0 分

(5) 感想、良かった点・悪かった点

南山寄宿舎はきれいで常に管理人のおじさんがいるので安心です。

大学内にあるので通学時間がかからないことはとても大きかったです。

部屋は二人部屋で、たまたま同じ大学の人でしたが、日本人同士が多い中、外国人とルームメイトになる人もいました。

シャワー、トイレ、冷蔵庫が部屋についていて、クローゼット、ベッド、机は一人ひとつずつあるので不便は特にありませんでした。

4. 費用について

(1) 学 費

(日本円)約 0 円 ※語学学校費は別途

(2) 渡航方法と金額

飛行機／船舶／その他(), (日本円)約 40,000 円

(3) 生活費

月額 (日本円)約 90,000 円

※宿舎費を含めた金額を記入してください。

(4) 費用の持参方法

インターナショナルキャッシュカード／クレジットカード／国際ブランドプリペイドカード／現金／その他()

⇒その方法についての感想、良かった点・悪かった点

キャッシュパスポートという海外用のものがあり、推奨されたので作ってもっていきました。何度か使い仕組みはデビットカードのようで、正直日本で使っているクレジットカードでも不自由なかったようですが、クレジットということで引き落としが不安であったり紛失が心配な方は作ってもいいかと思います。

5. 保険について

(1) 保険会社名

ジェイアイ傷害火災保険株式会社

(2) 保険料

76,510 円

(3) 加入した保険の種類、内容

傷害死亡、傷害後遺障害、疾病死亡、治療救援費用、手荷物遅延費用、弁護士費用、テロ等対応費用、賠償責任、生活用動産、航空機遅延費用、歯科治療費用

(4) 感想、良かった点・悪かった点

問題なく留学が終わり利用することはなかったのですが、留学先にもデスクがあり、メールで開始、終了、など通知も着て、便利でした。

6. 荷物について

(1) 荷物の送付方法

手荷物／船便／SAL 便／航空便／海外宅配便／その他()

(2) 持って行って良かったと思う物

変電気、ある程度の洋服、日本のお菓子(友達になったばかりの外国人にあげると喜んでくれました)

(3) 持って行く必要が無かったと思う物

(4) 持って行けば良かったと思う物

向こうのシャンプーが合わなかったため、シャンプーを送ってもらいました。

7. 平日および週末の平均的な過ごし方

(1) 平日

学校の授業→友達と出かける→帰宅→課題、勉強→就寝

(2) 週末

予定→課題、勉強→好きなこと→就寝

8. 後輩へのアドバイス等

高校生のころから憧れていた留学でしたが、大学に入るとできることも広がり、大学生活を楽しみながら過ごす中で、大学生活から抜けることが惜しかったり、また、自分の学力では留学は厳しいだろうと思いつながら、一歩がなかなか踏み出せませんでした。2年生の春、願書締め切りの1週間前にやっぱりどうしても行きたいと思いたくさんの人に協力してもらい留学がかないました。

自分の夢でもあった留学ができたこと、海外で生活をしたことでこれからの自分を考えることもでき、たくさんの貴重な経験、楽しい思い出、出会い、と、心の底から留学ができてよかったですと思います。私の人生の中でも大きな出来事になりました。

留学を考えていたり、けど迷いがある方も、少しでも留学をしたいと思ったら、想いを伝えて、自分なりに頑張って、踏み出してみることをお勧めします。